2022年3月期 第2四半期 決算説明

三菱ケミカルホールディングス 2021年11月2日

2017年3月期 第1四半期よりIFRS (指定国際会計基準)を適用しております。

目 次

<2022年3月期 第2四半期 連結決算>		<2022年3月期 通期業績予想修正>	
•連結損益計算書	4	・業績予想 連結損益計算書	••• 15
・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益	••• 5	・業績予想 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益	••• 16
・コア営業利益(全社) 増減要因	••• 6	-配当の状況	••• 17
- 事業セグメント別 業績概要	7	<参考資料①>	
- 非経常項目	••• 11	•連結損益計算書 四半期別推移	19
・連結キャッシュ・フロー計算書	••• 12	・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移	20
•連結財政状態計算書	••• 13	- 設備投資 - 減価償却費 - 研究開発費 - 従業員数	••• 21
		・各報告セグメントの事業部門	22
		<参考資料② 田辺三菱製薬 決算概要>	
		-2021年度 第2四半期 決算概要	24

2022年3月期 第2四半期連結決算

連結損益計算書

	為替レート (¥/\$)	109.8	110.4	110.1	106.3	108.7	3.8	4%	1.4
	ナフサ単価(¥/kl)	47,700	53,500	50,600	27,600	42,800	23,000	83%	7,800
		1Q	2Q	22/3月期 上期実績	21/3月期 上期実績	20/3月期 上期実績	(億円) 増減	増減率	増減 対20/3月期
	売上収益	9,283	9,568	18,851	15,048	18,277	3,803	25%	上期実績 574
	コア営業利益 *1	887	674	1,561	546	1,308	1,015	186%	253
継	非経常項目	△ 17	△ 13	△ 30	△ 827	△ 2	797		△ 28
続事	営業利益(△損失)	870	661	1,531	△ 281	1,306	1,812	_	225
業	金融収益•費用	△ 17	△ 42	△ 59	△ 87	△ 82	28		23
*2	(内、受取配当金)	(38)	(1)	(39)	(28)	(30)	(11)		(9)
	(内、為替差損益)	(△ 0)	(7)	(7)	(△4)	(4)	(11)		(3)
	税引前利益(△損失)	853	619	1,472	△ 368	1,224	1,840	_	248
	法人所得税	△ 261	△ 192	△ 453	△ 31	△ 376	△ 422		△ 77
	継続事業からの四半期利益(△損失)	592	427	1,019	△ 399	848	1,418		171
	非継続事業からの四半期利益	-	-	_	_	169	-		△ 169
匹	半期利益(△損失)	592	427	1,019	△ 399	1,017	1,418		2
	親会社の所有者に帰属する 四半期利益(∆損失)	499	353	852	△ 497	813	1,349	_	39
非支配持分に帰属する四半期利益		93	74	167	98	204	69		△ 37
	*1 内、持分法投資損益	46	50	96	11	81	85		15



事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益

(億円

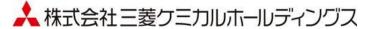
				22/3月期	21/3月期	
		1Q	2Q	上期実績	上期実績	増減
△ ₩	売上収益	9,283	9,568	18,851	15,048	3,803
全社	コア営業利益	887	674	1,561	546	1,015
ポリマーズ&コンパウンズ	売上収益	801	788	1,589	1,230	359
ポリマース & コンバ・ソンス	コア営業利益	80	38	118	46	72
フィルムズ&モールディングマテリアルズ	売上収益	1,202	1,179	2,381	1,944	437
フィルム人&モールティングマテリアル人	コア営業利益	153	118	271	109	162
アドバンストソリューションズ	売上収益	828	869	1,697	1,426	271
アトハンストノリューションス	コア営業利益	33	36	69	95	△ 26
掛 此 茶 口	売上収益	2,831	2,836	5,667	4,600	1,067
機能商品	コア営業利益	266	192	458	250	208
D4D4A	売上収益	776	734	1,510	1,063	447
MMA	コア営業利益	123	125	248	15	233
T. II.	売上収益	1,604	1,718	3,322	2,003	1,319
石化	コア営業利益	160	105	265	△ 157	422
炭素	売上収益	539	569	1,108	838	270
火 糸	コア営業利益	65	44	109	△ 39	148
ケミカルズ	売上収益	2,919	3,021	5,940	3,904	2,036
クミカルへ	コア営業利益	348	274	622	△ 181	803
卒業ポ フ	売上収益	2,168	2,273	4,441	3,814	627
産業ガス	コア営業利益	238	245	483	356	127
ヘルフケマ	売上収益	984	1,001	1,985	1,940	45
ヘルスケア	コア営業利益	47	△ 36	11	134	△ 123
その他	売上収益	381	437	818	790	28
てい 	コア営業利益	△ 12	Δ1	△ 13	△ 13	0

^{*1} セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

【受払差】

ポリマーズ&コンパウンズ	10	9	19	△ 6	25
石化	90	74	164	△ 150	314
炭素	△ 6	11	5	△ 14	19
合計	94	94	188	△ 170	358

^{*2 22/3}月期1Qより中長期経営基本戦略「KAITEKI VISION30」における成長事業領域に対応した組織体制の 構築に伴い、機能商品の内訳を従来の「機能部材」、「機能化学」の2区分から、「ポリマーズ&コンパウンズ」、 「フィルムズ&モールディングマテリアルズ」、「アドバンストソリューションズ」の3区分に変更しております。 同時に、一部の事業及び連結子会社の所管セグメントを見直しており、比較情報としての21/3月期実績を 組み替えております。

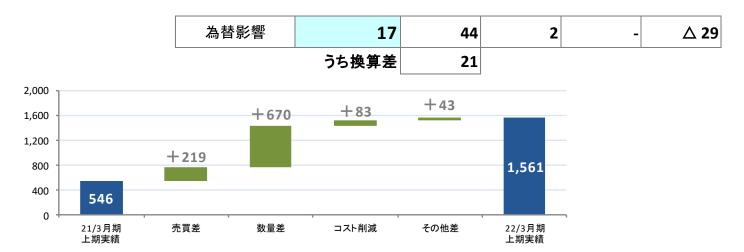


コア営業利益 (全社) 増減要因

(億	円	١

	22/3月期 上期実績	21/3月期 上期実績	増減	売買差	数量差	コスト削減	その他差 *1
全社	1,561	546	1,015	219	670	83	43
機能商品	458	250	208	△ 53	286	20	△ 45
ケミカルズ	622	△ 181	803	290	151	49	313
産業ガス	483	356	127	20	162	0	△ 55
ヘルスケア	11	134	△ 123	△ 40	58	14	△ 155
その他	△ 13	△ 13	0	2	13	0	△ 15

^{*1} その他差には、受払差・持分法投資損益差等の金額が含まれております。



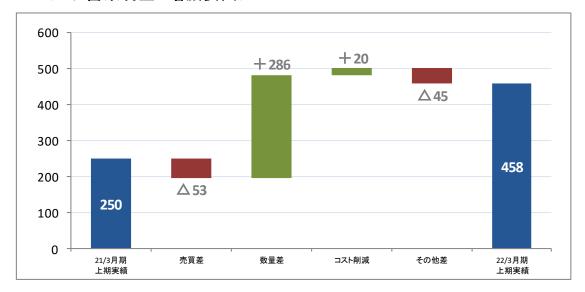
機能商品セグメントの業績概要

億円)

	ポリマーズ &コンパウンズ	売上収益	
	パリャース &コンバリンス	コア営業利益	
	フィルムズ&モールディング	売上収益	
	マテリアルズ	コア営業利益	
	アドバンストソリューションズ	売上収益	
アトハンストノリューションス		コア営業利益	
機能商品		売上収益	
1	戏 化 问 叩	コア営業利益	

		(億円)
22/3月期 上期実績	21/3月期 上期実績	増減
1,589	1,230	359
118	46	72
2,381	1,944	437
271	109	162
1,697	1,426	271
69	95	△ 26
5,667	4,600	1,067
458	250	208

<コア営業利益 増減要因>



<セグメント内訳別 業績概要>

ポリマース゛ &コンパウンス゛ コフ	売上収益	自動車向け等の販売数量が増加したことに加え、ポリマーズの 一部製品における市況が上昇。
	コア 営業利益	パフォーマンスポリマーズ等の自動車向け販売数量増加等により増益。
フィルムス゛ &モールテ゛ィンク゛	売上収益	モールディングマテリアルズの自動車向け等を中心に販売数量 が増加したことに加え、フィルムズのディスプレイ向け光学用途 等が好調に推移。
マテリアルス゛	コア 営業利益	原料価格の上昇はあったものの、販売数量の増加により増益。
アト゛ハ゛ンスト ソリューションス゛	売上収益	経済活動の回復に伴い販売数量が増加。
	コア 営業利益	販売数量の増加あるも、原料価格上昇等により減益。

<トピックス>

- 三菱ケミカル社は、炭素繊維強化プラスチック製自動車部品の製造販売会社であるC.P.C.社において、世界最大級となる5,000トン容量大型プレス成形機の増設を含む設備投資を2021年4月に決定。2023年中の設備稼働を目標とする。
- 三菱ケミカル社と日本製鋼所社は共同で、窒化ガリウム(GaN)単結晶基板の量産に向けた実証 設備を日本製鋼所 M&E社 室蘭製作所構内に2021年5月に竣工。2021年度にかけて量産に向けた 実証実験を行い、2022年度初頭からの市場供給開始を目標とする。
- 三菱ケミカル社は、福岡事業所において、シュガーエステルの新たな製造設備(年産2,000トン)を 建設することを決定。2023年央の稼働を目標とする。
- 三菱ケミカル社は、同社と三菱ケミカルハイテクニカ社の結晶質アルミナ繊維事業を、Apollo Global Management社の関連会社が投資助言するファンドが保有する特別目的会社へ譲渡することについて2021年9月に合意。

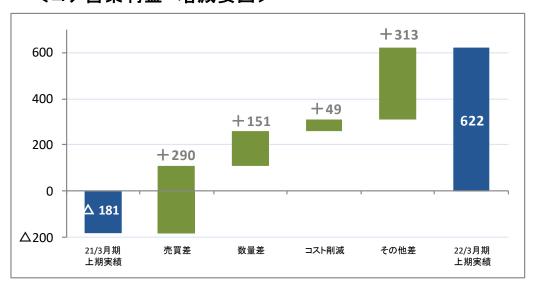


ケミカルズセグメントの業績概要

	MMA	売上収益
	IVIIVIA	コア営業利益
	石化	売上収益
		コア営業利益
		売上収益
	火糸	コア営業利益
ケミカルズ		売上収益
	/ // // / / / / / / / / / / / / / / /	コア営業利益

		(億円)
22/3月期 上期実績	21/3月期 上期実績	増減
1,510	1,063	447
248	15	233
3,322	2,003	1,319
265	△ 157	422
1,108	838	270
109	△ 39	148
5,940	3,904	2,036
622	△ 181	803

<コア営業利益 増減要因>



<セグメント内訳別 業績概要>

MMA IT	売上収益	需要が堅調に推移する中、MMAモノマー等の市況が上昇。
	コア 営業利益	MMAモノマー等の市況上昇に伴う原料と製品の価格差拡大等 により増益。
石化	売上収益	原料価格の上昇に伴い販売価格が上昇したことに加え、エチレンセンターの定期修理の影響が縮小したことや需要の回復による販売数量増加により、増収。
1116	コア営業利益	定期修理の影響縮小や販売数量の増加、原料価格上昇に伴う 受払差の改善により増益。
炭素	売上収益	需要の回復に伴い販売数量が増加したことに加え、輸出コーク スの販売価格が上昇。
	コア 営業利益	輸出コークス等の市況上昇等により増益。

くトピックス>

- ・日本ポリケム社は、日本ポリプロ社が保有し、ポリプロピレンコンパウンド及びガラス長繊維強化 熱可塑性樹脂事業を展開するマイテックス・ポリマーズ・ユーエス社など海外グループ会社6社の 株式を取得することを2021年4月に決定し、同年7月に完全子会社化。
- ・三菱ケミカル社及び三菱ケミカルメタクリレーツ社は、アクリル樹脂のケミカルリサイクルの事業化 に向け、実証試験を進めることを2021年5月に決定。両社は、アクリル樹脂の回収、そのケミカル リサイクル及び再利用について、本田技研工業社とともにスキームの検討を進めており、リサイク ルシステムの実証試験についても共同で実施する予定。
- ・三菱ケミカル社とENEOS社は、プラスチック油化共同事業の開始に向けて、商業ベースでは 国内最大規模となる年間2万トンの処理能力を備えたケミカルリサイクル設備を三菱ケミカル社 茨城事業所に建設することを2021年7月に決定。2023年度稼働目標。本設備の建設に伴い、 リファインバース社と、原料となる廃プラスチックを調達する基本合意書を2021年7月に締結。

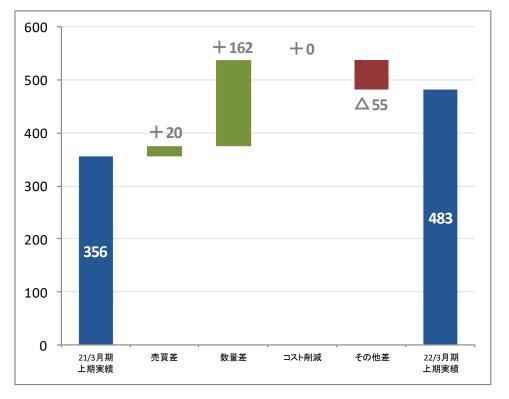


産業ガスセグメントの業績概要

		22/3月期 上期実績	21/3月期 上期実績	増減
産業ガス	売上収益	4,441	3,814	627
性未ガヘ	コア営業利益	483	356	127

(億円)

<コア営業利益 増減要因>



<セグメント内訳別 業績概要>

産業	売上収益	国内外の需要が総じて回復。
ガス	コア 営業利益	国内外の需要が総じて回復したことにより増益。

ヘルスケアセグメントの業績概要

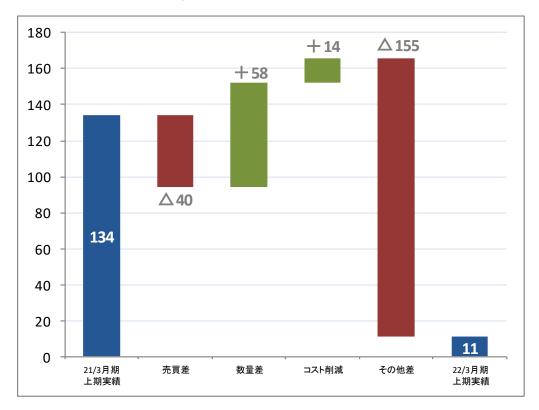
 (億円)

 22/3月期 上期実績
 21/3月期 上期実績
 増減

 ヘルスケア
 売上収益 コア営業利益
 1,985
 1,940
 45

 11
 134
 △ 123

<コア営業利益 増減要因>



<セグメント内訳別 業績概要>

ヘルス	売上収益	国内医療用医薬品で薬価改定等の影響を受けた ものの、重点品の販売数量が伸長したこと等により 増収。
ケア	コア 営業利益	新型コロナウイルスワクチンの研究開発費の増加等 により減益。

注) 多発性硬化症治療剤「ジレニア」のロイヤリティ収入については、2019年2月に仲裁手続きに入ったため、IFRSの収益認識基準に従いロイヤリティ収入の一部について売上収益の認識を行っておりません。

<トピックス>

- ・生命科学インスティテュート社は、急性心筋梗塞、脳梗塞、表皮水疱症、脊髄損傷、筋萎縮性側索硬化症(ALS)に加え、2021年4月に新型コロナウイルス感染症に伴う急性呼吸窮迫症候群を対象としたMuse細胞製品「CL2020」の臨床試験を開始。
- ・田辺三菱製薬社は、メディカゴ社が新型コロナウイルス感染症の予防をめざして開発をしている植物由来のウイルス様粒子(Virus Like Particle)ワクチン「MT-2766」について、日本において、第1/2相臨床試験を2021年10月に開始。なお、メディカゴ社はカナダ等において、同ワクチンの第2/3相臨床試験の第3相パートを2021年3月に開始済み。

非経常項目

(億円)

	1Q	2Q	22/3月期 上期実績	21/3月期 上期実績	増減
非経常項目 合計	△ 17	△ 13	△ 30	△ 827	797
固定資産除売却損	Δ3	△ 24	△ 27	△ 32	5
減損損失	Δ1	△ 18	△ 19	△ 870	851
関係会社株式売却益	-	19	19	9	10
固定資産売却益	0	18	18	86	△ 68
その他	△ 13	△ 8	△ 21	△ 20	Δ1

【セグメント別内訳】

機能商品	△ 13	0	△ 13	△ 36	23
ケミカルズ	△ 0	△ 5	△ 5	△ 23	18
産業ガス	-	△ 0	△ 0	△ 1	1
ヘルスケア	△ 0	△ 16	△ 16	△ 765	749
その他	△ 4	8	4	△ 2	6

連結キャッシュ・フロー計算書

財務諸表ベース

参考)*1 実質ベース

(億円)

				(1/2/1 1)
		22/3月期 上期実績	21/3月期 上期実績	21/3月期 上期実績
í	営業活動によるCF	1,663	1,633	1,633
	税前損益	1,472	△ 368	△ 368
	減価償却費	1,247	1,199	1,199
	営業債権債務	141	△ 168	△ 168
	棚卸資産	△ 838	169	169
	その他	△ 359	801	801
1	投資活動によるCF	△ 1,075	△ 430	△ 1,130
	設備投資	△ 1,174	△ 1,271	△ 1,271
	資産売却	191	188	188
	投融資 他	△ 92	653	△ 47
F	FCF	588	1,203	503
	財務活動によるCF	△ 1,514	526	
	有利子負債	△ 1,215	1,726	
	子会社株式追加取得	△ 2	*2 △ 982	
	配当 他	△ 297	△ 218	
瑪	!金及び現金同等物の増減	△ 926	1,729	
	為替換算差等	7	19	
瑪	金及び現金同等物期首残高	3,496	2,282	
瑪	金及び現金同等物期末残高	2,577	4,030	

^{*1} 実質ベースの連結キャッシュ・フロー計算書は、説明を目的として投資活動CFに含まれる手元運用資金の影響を除いたものです。

^{*2} 田辺三菱製薬株式の追加取得(21年3月期 △954億円)

(億円)



連結財政状態計算書

			(億円)
	21/9月末	21/3月末	増減
現金及び現金同等物	2,577	3,496	△ 919
営業債権	7,343	7,164	179
棚卸資産	6,571	5,765	806
その他	1,984	1,550	434
流動資産合計	18,475	17,975	500
固定資産	22,499	22,692	△ 193
のれん	6,740	6,719	21
投融資等	5,444	5,486	△ 42
非流動資産合計	34,683	34,897	△ 214
資産合計	53,158	52,872	286

	21/9月末	21/3月末	増減
有利子負債	23,795	24,824	△ 1,029
営業債務	4,184	3,823	361
その他	8,526	8,514	12
負債合計	36,505	37,161	△ 656
資本金・剰余金等	12,990	12,265	725
その他の資本の構成要素	210	98	112
親会社の所有者に帰属する持分	13,200	12,363	837
非支配持分	3,453	3,348	105
資本合計	16,653	15,711	942
負債・資本合計	53,158	52,872	286

ネット有利子負債 *1	21,218	21,328	△ 110
ネットD/Eレシオ	1.61	1.73	△ 0.12
親会社所有者帰属持分比率	24.8%	23.4%	1.4%
ROE *2	_	△0.6%	_

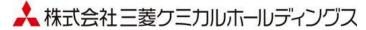
^{*1} ネット有利子負債(21/9月末)

⁼有利子負債23,795億円一(現金・現金同等物2,577億円+手元運用資金残高0億円)

注)有利子負債はリース負債を含む

^{*2} 親会社所有者帰属持分当期利益率

2022年3月期 通期業績予想修正



業績予想 連結損益計算書

為替レート(¥/\$)	
ナフサ単価(¥/kl)	

110.1	110.0	110.0
50,600	60,000	55,300

108.0	2.0
48,000	7,300

105.9
31,300

(億円) <参考>

売上収益
コア営業利益
非経常項目
営業利益
金融収益•費用
税引前利益
法人所得税
当期利益
親会社の所有者に帰属する 当期利益
非支配持分に帰属する当期利益

		 		
増減	5/12発表 通期予想	22/3月期 通期予想	下期 予想	上期 実績
2,260	36,600	38,860	20,009	18,851
700	2,300	3,000	1,439	1,561
580	△ 140	440	470	△ 30
1,280	2,160	3,440	1,909	1,531
-	△ 160	△ 160	△ 101	△ 59
1,280	2,000	3,280	1,808	1,472
△ 400	△ 600	△ 1,000	△ 547	△ 453
880	1,400	2,280	1,261	1,019
950	970	1,920	1,068	852
△ 70	430	360	193	167

乖離率	21/3月期 実績	増減率
6.2%	32,575	19.3%
30.4%	1,747	71.7%
	△ 1,272	
59.3%	475	623.9%
	△ 146	
	329	
	△ 102	
	227	
97.9%	△ 76	-
	303	



業績予想 事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益

						(億円)	<参考>
		上期実績	下期予想	22/3月期 通期予想	5/12発表 通期予想	増減	21/3月期 実績
	売上収益	18,851	20,009	38,860	36,600	2,260	32,575
	コア営業利益	1,561	1,439	3,000	2,300	700	1,747
ポリマーズ&コンパウンズ	売上収益	1,589	1,611	3,200	2,820	380	2,718
小りマース&コンバウンス	コア営業利益	118	92	210	160	50	150
フィルムズ&モールディングマテリアルズ	売上収益	2,381	2,389	4,770	4,370	400	4,138
71/DAX&E-10/129 (19/10X	コア営業利益	271	199	470	350	120	276
アドバンストソリューションズ	売上収益	1,697	1,863	3,560	3,490	70	3,089
プトハンストノリエーションス 	コア営業利益	69	71	140	180	△ 40	171
機能商品	売上収益	5,667	5,863	11,530	10,680	850	9,945
(成形) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	コア営業利益	458	362	820	690	130	597
MMA	売上収益	1,510	1,580	3,090	2,640	450	2,311
IVIVIA	コア営業利益	248	152	400	320	80	131
石化	売上収益	3,322	3,978	7,300	6,430	870	4,798
1116	コア営業利益	265	255	520	70	450	17
炭素	売上収益	1,108	1,242	2,350	1,950	400	1,774
灰 条	コア営業利益	109	61	170	90	80	10
ケミカルズ	売上収益	5,940	6,800	12,740	11,020	1,720	8,883
クミガルへ	コア営業利益	622	468	1,090	480	610	158
産業ガス	売上収益	4,441	4,149	8,590	8,590	-	8,118
圧未ガヘ	コア営業利益	483	457	940	940	_	851
ヘルスケア	売上収益	1,985	2,165	4,150	4,230	△ 80	3,906
· \/\^\/ /	コア営業利益	11	119	130	220	△ 90	179
その他	売上収益	818	1,032	1,850	2,080	△ 230	1,723
COTIE	コア営業利益	△ 13	33	20	△ 30	50	△ 38

配当の状況

当社は、企業価値の向上を通して株主価値の向上を図ることを株主還元の基本方針としており、配当につきましては、今後の事業展開の原資である内部留保の充実を考慮しつつ、中期的な利益水準の30%を連結配当性向の目安とし、安定的に配当を実施することとしております。

このような方針のもと、2022年3月期の親会社の所有者に帰属する当期利益が前回発表予想数値を上回る見込みとなったことから、2022年3月期の中間配当金については前回発表予想から3円引き上げ15円とすることを11月2日の取締役会において決議いたしました。

また、期末配当金予想につきましても前回発表予想から3円引き上げ15円に修正いたします。これにより、年間の予想配当金は、前期実績から1株当り6円増配の30円となります。

		22/3月期 予想	前回予想	21/3月期	20/3月期	19/3月期
1株当り配当金	第2四半期末	15円	12円	12円	20円	20円
	期末	(予想)15円	12円	12円	12円	20円
	合計	(予想)30円	24円	24円	32円	40円
1株当り当期利益	期末	135円12銭	68円29銭	△5円32銭	38円08銭	119円22銭
配当性向(連結)	合計	22.2%	35.1%	_	84.0%	33.6%

参考資料①



連結損益計算書 四半期別推移

為替レート(¥/\$)	109.7	
ナフサ単価 (¥/kl)	45,400	

109.7	107.7	109.3	109.1
45,400	40,200	41,300	44,800

107.4	105.3	104.0	107.2
25,000	30,200	31,300	38,800

109.8	110.4
47,700	53,500
	(億円)

	売上収益
	コア営業利益 *1
	非経常項目
継続	営業利益(△損失)
事	金融収益•費用
業	(内、受取配当金)
*2	(内、為替差損益)
	税引前利益(△損失)
	法人所得税
	法人所得税 継続事業からの当期利益 (△損失)
当	継続事業からの当期利益(△損失)
当	継続事業からの当期利益 (△損失) 非継続事業からの当期利益
当	継続事業からの当期利益(△損失) 非継続事業からの当期利益 期利益(△損失)
当	継続事業からの当期利益(△損失) 非継続事業からの当期利益 期利益(△損失) 親会社の所有者に帰属する

	20/3月期					
1Q	2Q	3Q	4Q			
9,164	9,113	9,031	8,497			
701	607	502	138			
△ 2	0	△ 202	△ 301			
699	607	300	△ 163			
△ 33	△ 49	△ 77	△ 64			
(29)	(1)	(11)	(1)			
(△ 3)	(7)	(△ 28)	(△ 13)			
666	558	223	△ 227			
△ 182	△ 194	△ 157	10			
484	364	66	△ 217			
5	164	-	-			
489	528	66	△ 217			
378	435	△ 50	△ 222			
111	93	116	5			
50	31	26	27			

21/3月期								
1Q	2Q	3Q	4Q					
7,227	7,821	8,506	9,021					
150	396	590	611					
87	△ 914	△ 302	△ 143					
237	△ 518	288	468					
△ 33	△ 54	△ 48	△ 11					
(25)	(3)	(7)	(8)					
(0)	(△ 4)	(△ 3)	(31)					
204	△ 572	240	457					
△ 122	91	△ 125	54					
82	△ 481	115	511					
-	-	-	-					
82	△ 481	115	511					
52	△ 549	19	402					
30	68	96	109					
2	9	42	76					

_		(1817)				
	22/3月期					
	1Q	2Q				
L	9,283	9,568				
L	887	674				
3	△ 17	△ 13				
3	870	661				
L	△ 17	△ 42				
)	(38)	(1)				
)	(△ 0)	(7)				
7	853	619				
1	△ 261	△ 192				
L	592	427				
_	-	-				
L	592	427				
2	499	353				
)	93	74				
5	46	50				

^{*1} 内、持分法投資損益

⁵⁰ 31 26 27

⁷⁶

^{*2} 非継続事業に係る数値を控除しております。

事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移

							(億円)
		21/3月期				22/3	月期
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
Δ ¼	九 上収益		7,821	8,506	9,021	9,283	9,568
全社	コア営業利益	150	396	590	611	887	674
ポリマーズ &コンパウンズ	売上収益	601	629	721	768	801	788
ポリャース & コンバ・ブンス	コア営業利益	20	26	49	55	80	38
フィルムズ&モールディングマテリアルズ	売上収益	943	1,001	1,081	1,113	1,202	1,179
ライルムへ&モール / イングマ / リアルス	コア営業利益	52	57	103	64	153	118
アドバンストソリューションズ	売上収益	690	736	812	851	828	869
アトハンスト クリューションス	コア営業利益	41	54	28	48	33	36
	売上収益	2,234	2,366	2,614	2,732	2,831	2,836
機能商品	コア営業利益	113	137	180	167	266	192
MMA	売上収益	480	583	595	653	776	734
IVIVIA	コア営業利益	△ 19	34	44	72	123	125
石化	売上収益	933	1,070	1,289	1,506	1,604	1,718
416	コア営業利益	△ 143	△ 14	33	141	160	105
炭素	売上収益	444	394	464	472	539	569
火 糸	コア営業利益	△ 14	△ 25	14	35	65	44
ケミカルズ	売上収益	1,857	2,047	2,348	2,631	2,919	3,021
グミガルス	コア営業利益	△ 176	△ 5	91	248	348	274
産業ガス	売上収益	1,829	1,985	2,061	2,243	2,168	2,273
性未 がる	コア営業利益	135	221	233	262	238	245
ヘルスケア	売上収益	952	988	1,057	909	984	1,001
· \/\/\/\/	コア営業利益	89	45	90	△ 45	47	△ 36
その他	売上収益	355	435	426	506	381	437
⁻ C 07 B	コア営業利益	Δ 11	△ 2	△ 4	△ 21	△ 12	Δ1

(参考)20/3月期 セグメント別コア営業利益					
20/3月期					
1Q 2Q 3Q 4Q					

20/3月期							
1Q	2Q	3Q	4Q				
701	607	503	137				
55	49	33	27				
0.5	07	CE	22				
95	97	65	23				
54	66	42	19				
204	212	140	69				
121	0.4	٨٨	△ 19				
121	94	Δ4	△ 19				
18	23	15	△ 44				
60	29	10	△ 18				
199	146	21	△ 81				
211	232	222	215				
01	13	116	A 54				
91	12	110	△ 54				
△ 4	5	4	△ 12				

^{*1} セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

^{*2 21/3}月期20において、クオリカプス社についてはヘルスケアセグメントから機能商品セグメント(アドバンストソリューションズ)へ変更しております。これらに伴い、比較情報としての21/3月期実績を組み替えております。

^{*3 22/3}月期1Qより中長期経営基本戦略「KAITEKI VISION30」における成長事業領域に対応した組織体制の構築に伴い、機能商品の内訳を従来の「機能部材」、「機能化学」の2区分から、「ポリマーズ&コンパウンズ」、 「フィルムズ&モールディングマテリアルズ」、「アドバンストソリューションズ」の3区分に変更しております。同時に、一部の事業及び連結子会社の所管セグメントを見直しており、比較情報としての21/3月期実績を 組み替えております。



設備投資・減価償却費・研究開発費・従業員数

(億円)

(人)

	設備投資減価償却費		減価貸	對	研究閉	月発費
	22/3月期 上期	21/3月期 上期	22/3月期 上期	21/3月期 上期	22/3月期 上期	21/3月期 上期
機能商品	353	472	336	307	133	111
ケミカルズ	299	378	307	316	52	48
産業ガス	321	308	460	442	19	17
ヘルスケア	91	105	78	82	473	356
その他	38	39	60	52	62	60
全社	1,102	1,302	1,241	1,199	739	592

従業員数
22/3月期 上期末
26,634
7,990
19,579
7,345
9,129
70,677



各報告セグメントの事業部門

分野	セグメント	セグメント内訳						
			事業内容					
機能商品 機能商品		ポリマーズ	ポリマーズ	パフォーマンスポリマーズ、サスティナブルポリマーズ、 アセチルポリマーズ				
		&コンパウンズ	コーティング ・アディティブス	コーティング材、添加剤・ファイン				
		フィルムズ	フィルムズ	パッケージング、工業フィルム、ポリエステルフィルム				
		&モールディング マテリアルズ	モールディング マテリアルズ	炭素繊維、アドバンストマテリアルズ、アルミナ・繊維				
		アドバンスト	アメニティライフ	アクア・インフラ、ライフソリューション				
		ソリューションズ	インフォメーション・ エレクトロニクス	半導体、エレクトロニクス、電池材料				
素材	ケミカルズ	MMA	ММА	ММА				
		石化	石化	石化基盤、ポリオレフィン、基礎化学品				
		炭素	炭素	炭素				
	産業ガス	産業ガス	産業ガス	産業ガス				
ヘルスケア	ヘルスケア	ヘルスケア	医薬品	医薬品				
			ライフサイエンス	ライフサイエンス				

参考資料② (田辺三菱製薬 決算概要)

田辺三菱製薬株式会社



2021年度第2四半期 決算概要 (2021年4月1日~2021年9月30日)

2021年11月2日

2021年度第2四半期 決算概要



	2021年度	į	前年同期比較	
	第2四半期	2020年度 第2四半期	増減額	増減率
	億円	億円	億円	%
売上収益	1,909	1,873	+ 36	+ 1.9
売上総利益	941	925	+ 17	+ 1.8
販管費等	915	779	+ 136	+ 17.4
内、研究開発費	452	339	+ 113	+ 33.3
コア営業利益	26	146	△ 119	△ 81.9
非経常項目*	△ 16	△ 765	+ 749	-
営業利益*	10	△ 619	+ 629	-
四半期利益(親会社帰属)*	△ 15	△ 510	+ 495	-
期中立位レート (米ドル)	110 10円	106 32円		

期中半均レート (米トル) 110.10円

106.32円

費用・損失の場合に△と表示

売上収益の内訳



		2021年度	前年同期比較			
			第2四半期	2020年度 第2四半期	増減額	増減率
			億円	億円	億円	%
亘	内医療用医	薬品	1,515	1,503	+ 12	+ 0.8
	重点品		770	664	+ 106	+ 16.0
	ワクチン		172	211	△ 40	△ 18.7
	長期収載品	品等	573	627	△ 55	△ 8.7
	レミク	r ード	204	234	△ 30	△ 12.8
海外医療用医薬品		280	251	+ 29	+ 11.4	
	ラジカヴァ	P	124	111	+ 13	+ 12.1
	コイヤリティリ	収入等	76	78	△ 2	△ 2.6

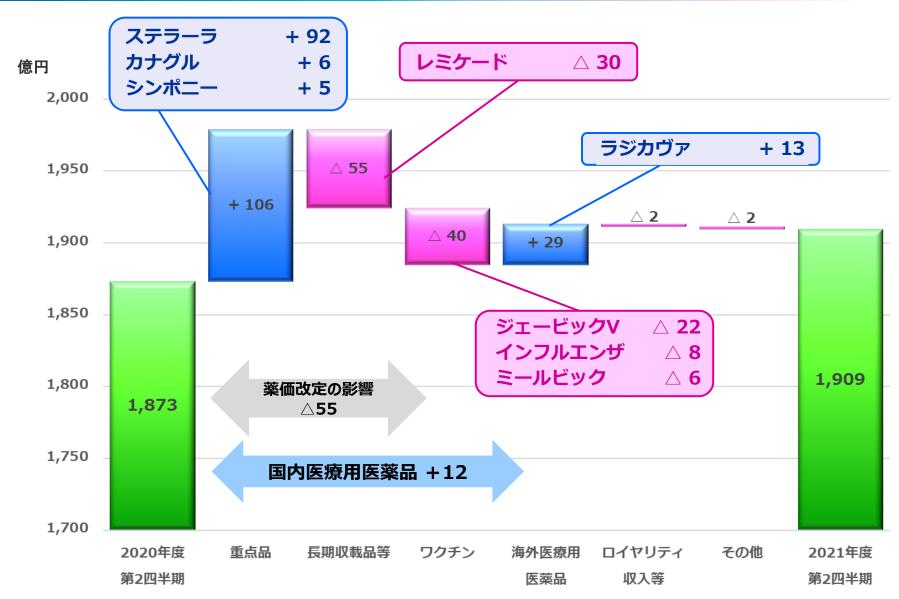
重点品およびワクチン売上収益



	2021年度	前年同期比較				
	第2四半期	2020年度 第2四半期	増減額	増減率		
ステラーラ	億円 321	億円 1.4.0	億円 L Q 2	% L 6E 9		
	231	140	+ 92	+ 65.8		
シンポニー	217	212	+ 5	+ 2.2		
テネリア	78	80	△ 2	△ 2.0		
カナグル	57	50	+ 6	+ 12.5		
カナリア	49	50	△ 1	△ 2.2		
バフセオ	3	3	+ 0	+ 11.9		
レクサプロ	76	76	+ 0	+ 0.1		
ユプリズナ	3	-	+ 3	-		
ルパフィン	36	32	+ 4	+ 11.5		
イムセラ	20	21	△ 1	△ 5.2		
重点品合計	770	664	+ 106	+ 16.0		
インフルエンザワクチン	55	63	△ 8	△ 12.4		
テトラビック	50	51	△ 2	△ 3.8		
ミールビック	31	37	△ 6	△ 16.3		
水痘ワクチン	22	25	△ 3	△ 11.6		
ジェービックV	7	29	△ 22	△ 75.7		
ワクチン合計	172	211	△ 40	△ 18.7		
重点品・ワクチン合計	942	876	+ 67	+ 7.6		

売上収益の増減





2021年度 業績予想の修正



		今回予想	前回予想 2021/5/12公表	増	減	2020年度 実績
		億円	億円	億円	%	億円
売_	上収益	3,980	4,075	△ 95	△ 2.3	3,778
貝	反管費等	1,865	1,890	△ 25	△ 1.3	1,664
	内、研究開発費	905	850	+ 55	+ 6.5	726
	ア営業利益	165	260	△ 95	△ 36.5	210
営	業利益*	195	300	△ 105	△ 35.0	△ 585
当其	期利益(親会社帰属)*	105	175	△ 70	△ 40.0	△ 469
為替レート(米ドル)		110.00円	110.00円			105.94円

^{*} 費用・損失の場合に△と表示

<修正理由>

売上収益:メディカゴ社・新型コロナウイルスワクチンの開発遅れにより、カナダ政府への供給開始が

遅れる見込み

コア営業利益:研究開発費を含めた販管費等の内容・発生時期を見直し、減収による減益影響の軽減を図る

売上収益の内訳



		今回予想	前回予想 2021/5/12公表	増減		2020年度 実績	
		億円	億円	億円	%	億円	
囯	国内医療用医薬品	2,976	2,863	+ 113	+ 3.9	3,047	
	重点品	1,538	1,466	+ 72	+ 4.9	1,377	
	ワクチン	363	370	△ 7	△ 2.0	426	
	長期収載品等	1,075	1,027	+ 48	+ 4.7	1,244	
	レミケード	382	365	+ 17	+ 4.6	454	
淮	身外医療用医薬品	792	1,006	△ 213	△ 21.2	502	
	ラジカヴァ	224	198	+ 26	+ 13.3	220	
	コイヤリティ収入等	132	123	+ 9	+ 7.2	159	

重点品およびワクチン売上収益



	今回予想	前回予想 2021/5/12公表	増減		2020年度 実績	
ステラーラ	億円 464	億円 427	億円 + 37	* + 8.7	億円 322	
シンポニー	425	412	+ 13	+ 3.2	423	
テネリア	148	144	+ 5	+ 3.1	151	
カナグル	108	101	+ 7	+ 7.1	103	
カナリア	95	93	+ 2	+ 2.2	97	
バフセオ	11	13	△ 2	△ 18.0	3	
レクサプロ	147	141	+ 6	+ 4.5	153	
ユプリズナ	12	14	△ 1	△ 8.8	-	
ルパフィン	91	89	+ 2	+ 2.3	82	
イムセラ	36	33	+ 4	+ 10.6	41	
重点品合計	1,538	1,466	+ 72	+ 4.9	1,377	
インフルエンザワクチン	135	143	△ 8	△ 5.7	144	
テトラビック	105	108	△ 3	△ 2.6	109	
ミールビック	53	57	△ 3	△ 6.2	61	
水痘ワクチン	43	41	+ 1	+ 3.3	50	
ジェービックV	16	13	+ 4	+ 31.2	52	
ワクチン合計	363	370	△ 7	△ 2.0	426	
重点品・ワクチン合計	1,901	1,837	+ 65	+ 3.5	1,803	



研究開発の状況 等

開発進捗状況: 中枢神経領域、免疫炎症領域



① 中枢神経領域

治験コード	適応症 / 特徴	地域	開発段階	進捗状況(青字は今回の変更点)
MT-1186	ALS / 経口懸濁剤	グローバル	Р3	グローバルP3試験(長期安全性試験) を実施中米国での承認申請を予定(3Q)
ND0612	パーキンソン病	グローバル	Р3	• グローバルP3試験を実施中
MT-3921	脊髄損傷	グローバル	P2	• グローバルP2試験開始(8月)
MT-0551	重症筋無力症	日本*	Р3	• グローバルP3試験を実施中

② 免疫炎症領域

治験コード	適応症	地域	開発段階	進捗状況
MT-7117	赤芽球性プロトポルフィリン症(EPP) X連鎖性プロトポルフィリン症(XLP)	グローバル	Р3	• グローバルP3試験を実施中
MT-5547	変形性関節症	日本	P2/3	• P2/3試験終了
MT-0551	IgG4関連疾患	日本*	Р3	• グローバルP3試験を実施中

開発進捗状況: ワクチン、その他



③ ワクチン

治験コード	適応症 / 特徴	地域	開発段階	進捗状況(青字は今回の変更点)
MT-2766	新型コロナウイルス感染症予防 / 植物由来VLP*ワクチン	グローバル	Р3	グローバルP3試験を実施中カナダでの承認申請を予定(3Q)、2021年度内の実用化をめざす日本でP1/2試験開始(10月)
MT-2355	5種混合ワクチン**	日本	Р3	• P3試験終了

4 その他 (糖尿病・腎)

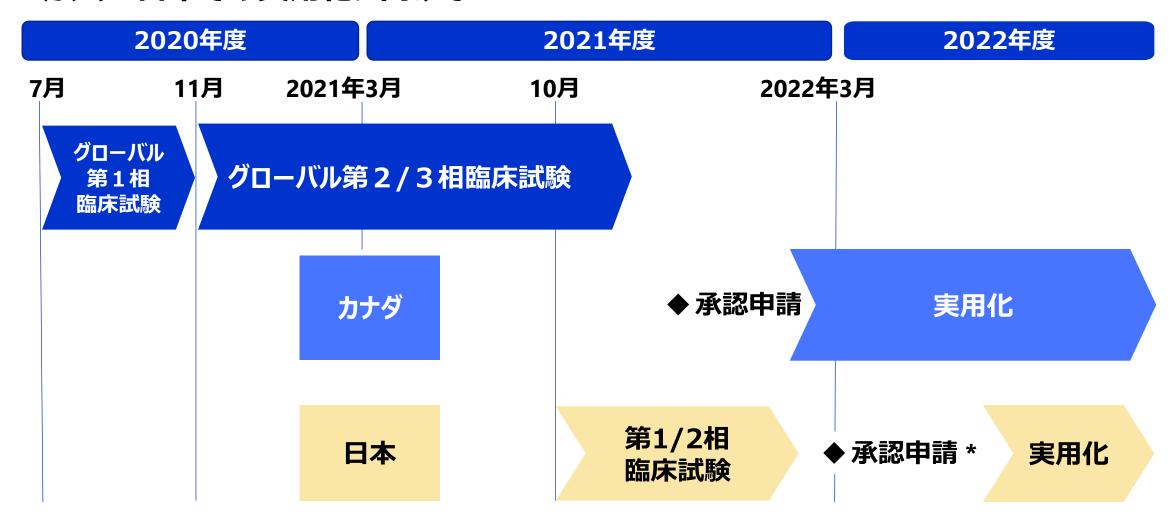
治験コード	適応症	地域	開発段階	進捗状況(青字は今回の変更点)
TA-7284	2型糖尿病を伴う慢性腎臓病	日本	申請	• 承認申請 (8月)

^{*} VLP (Virus-Like Particle): ウイルス様粒子
** 小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎およびHib感染の予防

MT-2766 (新型コロナウイルス感染症予防 植物由来VLPワクチン)



■ カナダ・日本での実用化に向けて



主な開発パイプライン 一覧

2021年10月22日現在 今回の進捗



領域	治験コード	開発地域	適応症 / 特徴	P1	P2	Р3	申請	承認
	MT-1186	グローバル	ALS / 経口懸濁剤					
	ND0612	グローバル	パーキンソン病					
中枢神経	MT-3921	グローバル	脊髄損傷					
	MT-0551	日本*	重症筋無力症					
	MT-5199	日本	遅発性ジスキネジア					
	MT-7117	グローバル	赤芽球性プロトポルフィリン症 (EPP) X連鎖性プロトポルフィリン症 (XLP)					
5		グローバル	グローバル 全身性強皮症					
免疫炎症	MT-2990	グローバル	子宮内膜症					
	MT-5547	日本	変形性関節症					
	MT-0551	日本*	IgG4関連疾患					
	MT-2766	グローバル	新型コロナウイルス感染症の予防 / 植物由来VLP**ワクチン					
ワクチン	MT-2654	グローバル	季節性インフルエンザの予防・高齢者 / 植物由来VLP**ワクチン					
	MT-2355	日本	5種混合ワクチン***					
その他	TA-7284	日本	2型糖尿病を伴う慢性腎臓病					

^{*} ホライゾン・セラピューティクス社と共同開発

^{**} VLP (Virus-Like Particle): ウイルス様粒子
*** 小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎およびHib感染の予防

主な開発パイプラインの上市計画



	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度以降
	MT-0551 NMOSD (日本)	MT-1186 ALS(経口懸濁剤) (グローバル)		ND0612 パーキンソン病 (グローバル)	MT-0551 重症筋無力症 (日本)
中枢神経		MT-5199 遅発性ジスキネジア (日本)			
		MCI-186 ALS (中国)			
免疫炎症		MT-5547 変形性関節症 (日本)	MT-7117 EPP, XLP (グローバル)		MT-0551 IgG4関連疾患 (日本)
ワクチン	MT-2766 新型コロナウイルス ワクチン (グローバル*)		MT-2355 5種混合ワクチン (日本)		: グローバル(米国上市年度)
之 の(出	MP-513 OD錠 2型糖尿病 (日本)	TA-7284 糖尿病性腎症 (日本)			: 日本・中国: : 上市済み
その他	MP-513 2型糖尿病 (中国)				・エリ <i>州の</i>



注意事項

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提をおいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がございますので、ご了承ください。

医薬品(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、それらは 宣伝・広告や医学的なアドバイスを目的とするものではありません。



病と向き合うすべての人に、 希望ある選択肢を。

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは各種機能商品、MMA、石化製品、炭素製品、産業ガス、医薬品等、 非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等 の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物 責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。

但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。